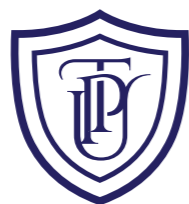




作業療法士ってどんな仕事？



リハビリテーション学部

作業療法学科



“作業療法士”ってどんな仕事?

作業療法士とは

「作業」を通じて心と身体の回復を支援する
リハビリテーション専門職です

病気やけがをした方や、心や身体に障がいを持つ方に対して、日常生活・社会生活を送るために必要な能力を維持・回復させるために、治療・援助・指導していきます。本学を卒業することで、作業療法士の国家試験受験資格を得ることができます。



作業療法の対象・仕事

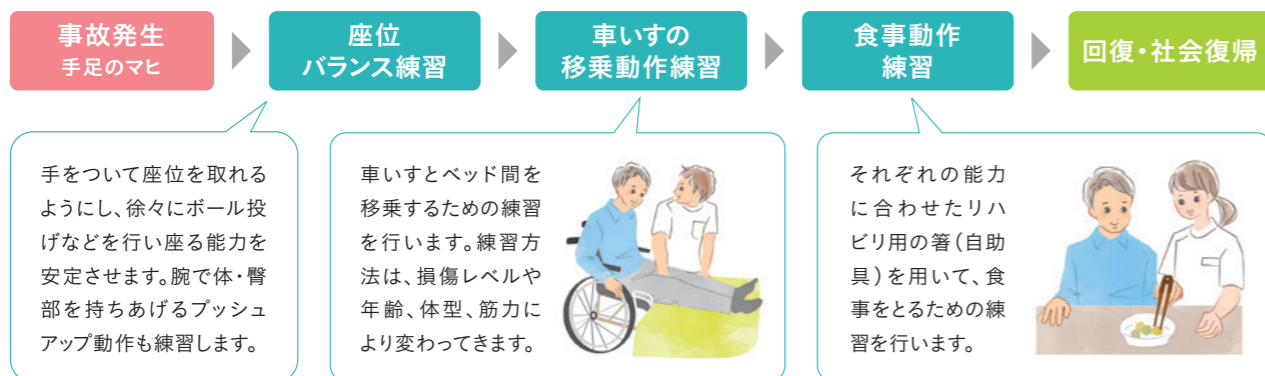
身体障害	精神障害	発達障害	高齢期障害
【対象】 身体のけがや病気で生活に支障のある方 【活躍の場】 一般病院 リハビリテーション施設など	【対象】 心の病気や認知症で生活に支障のある方 【活躍の場】 精神科病院 障がい者支援施設など	【対象】 身体や心の発達に障がいのある子ども 【活躍の場】 療育センター 特別支援学校など	【対象】 加齢や認知症で生活に支障がでてきた方 【活躍の場】 介護老人保健施設 訪問リハビリテーションなど

障害や不適合が予測される人々	
【対象】 健康な高齢者 閉じこもりの方々など	【活躍の場】 健康教室・介護予防事業など

作業療法士の仕事
わかる動画はコチラ

一般社団法人
日本作業療法士協会
「作業療法との出会い」より

作業療法の支援例



なぜ、注目されているの?

“作業療法士”3つの魅力



やりがいを持って働ける!

▶ 活躍の場が広い

幅広い領域・施設で活躍できます。

- 総合病院 ● 精神科病院 ● 障がい者施設
- 高齢者施設 ● 療育センター ● 訪問リハビリ事業所
- 就労支援施設 ● 一般企業 など

▶ 自分の「得意」が活かせる

リハビリテーションに自分の特技や趣味が活かれます。

- ゲームが得意 …… 手指や判断力のリハビリにゲームを取り入れた練習
- 音楽が得意 …… 音楽を用いた身体の機能回復
- スポーツが得意 …… スポーツを用いた回復プログラム
- 手芸が得意 …… 患者さんと楽しみながら行う創作活動

女性が働きやすい!

▶ 夜勤がない仕事

看護師のような夜間勤務がないので、結婚や出産などのライフステージの変化に影響されにくく、一生の仕事として続けていくことができる仕事です。

▶ 65%が女性

女性の多い職業だから、出産や子育てに理解のある先輩がほとんど。育児中でも短勤務などを使いながら仕事ができます。

現場からのニーズが高い!

▶ 理学療法士の半数の人数

理学療法士の国家資格保有者は約19万人いるのに対し、作業療法士は約9万人。同じ人数の理学療法士・作業療法士を揃えたい現場では困っている実情があります。

▶ どこからも引っ張りだこ

作業療法士が行うリハビリテーションの対象は、子どもから高齢者、身体から心まで対象が幅広く、病院や施設の間でニーズが大変高くなっています。

こんな人にオススメ /

- 人の役に立ちたいと思う
- 人の話を聞くのが好き
- 人の笑顔が好き
- いろいろなことに興味がある
- ものづくりが大好き
- 人の気持ちに寄り添える
- 高齢者や障がい者が身近にいる
- ボランティアが楽しいと感じる



column 作業療法士と理学療法士ってどう違うの?

理学療法士と作業療法士の活躍する領域は、それぞれが重なり合いながらも、理学療法士は「身体機能の回復」と「運動能力の向上」を主に支援し、作業療法士は「日常生活活動」と「社会参加」を主に支援しています。健康寿命の延伸や地域包括支援システムがキーワードになるこれからの世の中で、生活の質向上や社会参加を得意とする作業療法士は、ますます社会に求められる存在になるでしょう。

理学療法士が受け持つ領域	身体機能	運動能力	生活活動	個人・余暇活動	作業療法士が受け持つ領域
運動療法 物理療法	● 筋力強化 ● 柔軟性 ● 感覚(痛み)	● 歩く、走る ● 座る、立つ ● 投げる、蹴る	● 食事、トイレ ● 買い物、料理 ● 車の運転	● 友人とお出かけ ● 好きなスポーツ ● 旅行へ行く	人をつなぐ 趣味をみつける 社会に参加する
		動作練習	生活練習		

東京保健医療専門職 大学で作業療法を学ぶ。

保健医療分野の実務リーダーを養成する、
未来志向の「新しい」大学です。

2020年、東京都江東区に誕生した東京保健医療専門職大学は、高度な実践力と豊かな想像力を兼ね備え、共生社会の実践と発展を支える「実務リーダー」としての理学療法士・作業療法士を育てる専門職大学です。



専門職大学とは

大学の制度のなかに、新たな高等教育機関として55年ぶりに創設された「大学」です。

学士【専門職】を付与

卒業時に作業療法学士（専門職）が付与されます

授業は原則40名以下

教員とのコミュニケーションがとりやすい授業です

実務家教員による教育

現場に精通した教員が実践的教育を展開します

専門職大学独自の展開科目

専門分野に関連する他分野を学んで応用力を身につけます

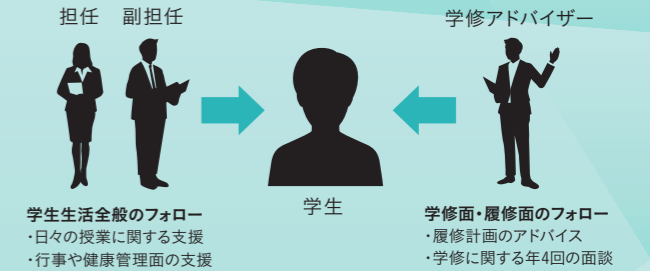
TPUの教員力。

東京保健医療専門職大学には一般大学よりはるかに多い専任教員が配置されています。現場で経験を積んできた実務家教員はもちろん、医学・臨床医学・展開科目の教員まで、幅広い専門領域をカバーしています。

専任教員
一人あたりの
学生数
11.8名
(総定員数÷教員数)
※2023年4月時点

40名授業×担任制 ×学修アドバイザー

各クラスに担任・副担任の先生がつき、日々の授業や生活面、実習や就職など何でも相談できる環境を整えています。さらに、作業療法士の教員が担当する学修アドバイザーが、入学直後の履修指導や年4回の面談を行い、個々の学修状況をきめ細かく把握し、指導に繋がります。



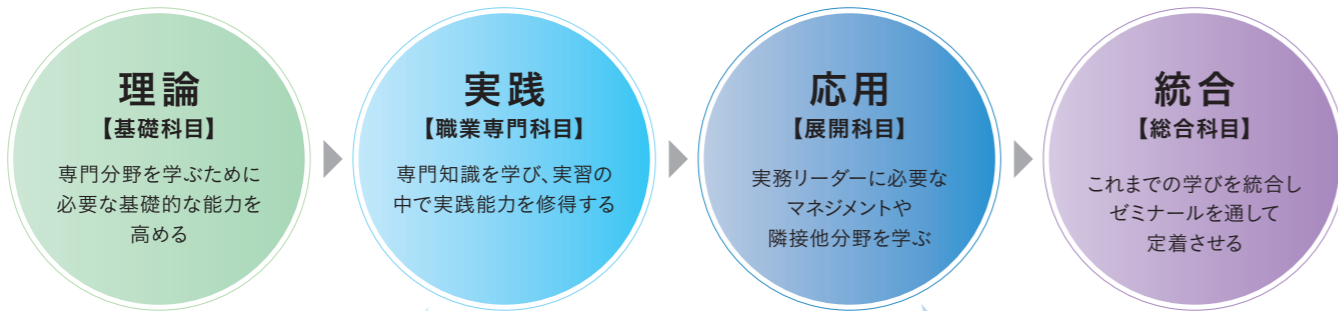
草野修輔 教授 神経内科学 運動生理学	佐藤章 教授 作業療法学概論 作業療法管理学	熊本圭吾 教授 地域共生のための連携活動 共生社会の展開と実践	菊地みほ 准教授 地域ボランティア論 地域福祉論	猪股英輔 准教授 日常生活活動支援治療学実習 地域作業療法学	片岡幸彦 教授 組織と人材マネジメントの理論と実践 コーチングの理論とスポーツの連携	佐々木清子 教授 発達障害作業療法治療学 人間発達学	佐々木博之 教授 解剖学 解剖学実習	埜崎都代子 教授 精神機能作業療法評価学 精神機能作業療法治療学	星克司 教授 身体機能作業療法評価学 日常生活活動支援治療学
宮田雅之 教授 経営学 実践マーケティング戦略	柳澤孝主 教授 共生福祉論 共生社会の展開と実践	山田孝 教授 作業療法学各論 作業療法評価学総論	若原圭子 教授 観光学 ユニバーサルツーリズムと外出支援	小野寺哲夫 准教授 心理学 臨床心理学	坂本俊夫 准教授 運動学 身体機能作業療法治療学	里村恵子 准教授 チームワーク概論 作業療法管理学	秋元美穂 講師 基礎作業学演習 高齢期作業療法治療学	井口佳晴 講師 日常生活活動作業療法評価学 日常生活活動作業療法治療学	齋藤久恵 講師 精神機能作業療法治療学演習 地域共生のための連携活動
					<h3>教員からのメッセージ</h3> <p>作業療法学科 学科長 近野智子 准教授</p> <p>本学には、医療・保健・福祉分野の「実務リーダーを育てたい」、既存の大学や専門学校とは異なる「新たな教育をしたい」という、強い意志と情熱を持った教員たちが集まっています。私たち教員は各専門領域の豊かな実践経験を持つだけでなく、広い視点で、互いの異なる専門性を融合させ、「新たな作業療法の可能性を探り発展させたい」、それを「共に実践してゆく人材を育てたい」と切に願っています。「新たな可能性への挑戦」が本学の教員マインドです。</p>				
平野夏子 講師 音楽文化論 音楽療法によるQOLの維持向上	河邊宗知 助教 地域作業療法学実習 体験実習	井川大樹 助教 基礎作業学演習 運動学実習	佐藤淳矢 助教 運動学実習 身体機能作業療法学実習	畠山久司 助教 運動学実習 地域作業療法学実習					



TPUの教育力。

東京保健医療専門職大学では、保健医療の実務リーダーに必要な高度な知識・技術・実践力を修得できるよう、4つの科目群を体系的に配置しています。

作業療法学科
科目数
134
科目



TPUの実践的な「治療学実習」

▶ 発達障害作業療法治療学実習

模擬事例等を通じて企画書を作成、教員のフィードバックを踏まえて学内実習に臨みます。その上で発達障害の方をお招きし、評価から治療までの流れを立案します。



▶ 精神障害作業療法治療学実習

長期入院・急性期の様々な精神疾患の症例検討を重ねながら、小グループに分かれて精神障害に対する作業療法の計画立案とその実施に繋がります。



▶ 身体機能作業療法治療学実習III

おもに内部障害(循環器疾患・呼吸器疾患・内分泌代謝疾患・悪性腫瘍など)の作業療法を理解し、模擬事例をもとに評価から治療までの流れを立案します。



▶ 高齢期作業療法治療学実習

高齢期の現状や認知症等主要な疾患に対する作業療法を学んだ後に、病院や施設を想定した実習、そして高齢者の住環境や自助具を使用した生活リハビリテーションを学生が実践的に学べるよう支援します。



健康寿命を延ばす

展開科目 ～隣接他分野～

▶ ユニバーサルツーリズムと外出支援

高齢者や障がい者の「お出かけ」は社会参加に繋がります。年齢や障がいを問わず、誰もが外出や旅行を楽しむユニバーサルツーリズムについて学びます。

▶ 音楽療法によるQOLの維持向上

音楽療法は医療福祉の様々な現場で実践されています。QOL維持・向上に音楽をどのように活用できるかを体験的に学び、音楽療法について理解を深めます。



▶ 美容ケアによるQOLの維持向上

美容に関する知識と技術が、QOL向上に効果があることが実証されています。これからの専門職にますます必要とされる実践的な美容ケアについて学びます。

課題解決力を高める

展開科目 ～組織の経営・マネジメント～

▶ 実務リーダーのための経営戦略論

経営戦略の基本概念を、経営理念と経営ビジョンとの関係を交えて理解します。保健医療に関する事例も取り上げ、実務家教員から実践的に学びます。

▶ 組織・人材マネジメントの理論と実践

人材の持つ潜在能力を引き出す仕掛けやしくみを理解します。また、人が成長し活力ある組織にするための要件や、保健医療の組織論についても学びます。



TPUの現場力。

入学後すぐに「体験実習」を行い、作業療法士の仕事や現場への理解を深めます。4年間で1260時間にも及ぶ実習により、実践能力を修得。12か所も経験できるのも魅力のひとつです。

実習時間
1260
時間

12
施設

1年次から
実習現場へ!

stage
01

1年次6月

作業療法士のイメージを持つ

入学して2か月後の6月に5か所の異なる施設を見学します。

現場を体験

stage
02

1年次9月

作業療法士の所業を理解する

1週間、同じ施設で連続した実習を行います。

本格的な実習へ

stage
03

様々な領域の実習先で経験を積む

1年生から4年生にかけて、12か所の異なる現場で様々な領域の病院・施設を経験します。

2年次後期

4年次前期

4年次後期

4年次後期

評価実習

I: 2週間 II: 2週間

(評価手技を
対象者に実施)



異なる領域の
2施設で実習

総合実習

I: 8週間 II: 8週間

(治療までの
作業療法過程を経験)



異なる領域の
2施設で実習

地域実習

2週間

(訪問リハ・通所リハで
作業療法を経験)



地域作業療法学実習

2週間

(地域生活を支援する現場で
作業療法を経験)



SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				